

令和7年度 第1回津軽広域懇談会

次 第

- 1 開 会
- 2 事務局長挨拶・事務局紹介
- 3 議 事
 - (1) 令和7年度津軽広域連合ソフト事業について
 - (2) その他
- 4 閉 会

(1) 令和7年度津軽広域連合ソフト事業について

①津軽のものづくり体験教室
(津軽の名人・達人バンク事業)



②ふるさと探訪バスツアー

③連合だより発刊事業

④広域情報発信事業

⑤津軽広域懇談会開催事業



(1) 令和7年度津軽広域連合ソフト事業について

【ソフト事業（基金運用益活用事業）】

津軽広域活動推進基金の運用益を活用し、圏域住民に還元することを目的として様々な事業を実施

事業名	R7予算額（円）	内訳（千円）
①津軽の名人達人バンク事業 （ものづくり体験教室）	790,000	体験教室講師謝礼（3回分）36、印刷製本費（チラシ・ポスター・バンク冊子）446、通信運搬費（チラシ等郵送）170、会場借上15、その他
②ふるさと探訪バスツアー	505,000	ツアー委託311、印刷製本費（チラシ・ポスター）96、通信運搬費（チラシ等郵送）18、その他
③連合だより発刊事業	475,000	印刷製本費253、通信運搬費（郵送）203、その他
④広域情報発信事業	312,000	印刷製本費（特派員チラシ）93、通信運搬費（郵送、インターネット使用料）124、機械借上（PC）75、その他
⑤津軽広域懇談会	264,000	委員報酬（10人×2回）204、旅費27、通信運搬（郵送）12、その他
ソフト事業合計	2,346,000	

①津軽のものづくり体験教室 (津軽の名人・達人バンク事業)

- 【目的】
- ・圏域住民の学習機会の創出、圏域の魅力の再認識
 - ・様々な分野で活躍する圏域の人材を有効活用
- 【内容】
- ・年3回実施（おおむね7月・10月・12月に実施）
 - ・「津軽の名人・達人バンク事業」に登録している講師を活用し、圏域市町村各地で実施
- 【対象者】
- ・3回のうち2回は小学生対象（長期休み期間中）
 - ・残り1回は圏域住民全体を対象



【ものづくり体験教室】応募状況

R7 陶芸体験（7月実施）

市町村名	申込人数	メール	ハガキ	学年	
弘前市	26	24	1	1学年	8
黒石市	0	0	0	2学年	7
平川市	1	1	0	3学年	11
藤崎町	3	3	0	4学年	1
板柳町	3	3	0	5学年	6
大鰐町	0	0	0	6学年	1
田舎館村	1	1	0		
西目屋村	0	0	0		
計	34	32	1	計	34

【実施概要】

R7.7.30（水）10:00～11:30
 板柳ふるさとセンター
 講師：成田 淳一さん
 応募者：34名（定員 40名）

- ・ 弘前市からの応募が多い
- ・ 低学年の応募が多い
- ・ メールでの応募がほとんど

【ものづくり体験教室】R6から改善した点



委員から

（ツアーやイベントの場で）広域連合の取組の一環であることを説明したほうがよいのでは。

チラシ・ポスターに事業の主旨・目的を記載した。



応募状況

申し込みをメール・ハガキとしているが、圧倒的にメールでの申し込みが多い。

申込方法をメールのみとし、二次元コード読み込みでメールを簡単に作成できるようにした。



【ものづくり体験教室】チラシ（昨年まで）



- ・津軽広域連合主催のイベントであることがわかりにくかった
- ・ハガキとメールでの申し込みだが、メールアドレスがわかりにくかった

2024 年
10月30日(水) 14:00～15:00 (受付 13:45～)

申し込み期
10月9日
※当日

場 所 / 藤崎町文化センター ふじの間 (藤崎町大字西豊田1-1)

参加費 / 2,000円

定 員 / 36名 (応募多数の場合は抽選を行い、10月16日に結果を郵送で通知します)

申込み / ハガキか電子メールに次の①～④を記入して申し込みください。1通で2名まで申請可能です。2名で申込みをする場合は、①～④をそれぞれ記入してください。

①郵便番号・住所 ②参加者氏名(ふりがな) ③年齢 ④電話番号

講師 / sora(沓澤 香純)さん

・JCA キャンドルインストラクター
・KCCA(韓国キャンドルクラフト協会)認定資格講師
・JRBA プリザーブドフラワー
マスターコース修了
・日本ヴォーグ社 ポーセラーツ
インストラクターカリキュラム
転写紙コース



問合せ / 申込み先

〒036-8003
弘前市大字駅前町9番地20ヒロロ3階
津軽広域連合
ねぶた和紙でつくるランタンキャンドル
☎ 0172-31-1201
✉ rengou@tsugarukoiki.jp



問合せ / 申込み先

〒036-8003

弘前市大字駅前町9番地20ヒロロ3階

津軽広域連合

ねぶた和紙でつくるランタンキャンドル 係

☎ 0172-31-1201

✉ rengou@tsugarukoiki.jp

公式 HP



【ものづくり体験教室】チラシを改善



イベントの主旨・目的を記載した

津軽のものづくり体験教室とは

津軽圏域にお住まいの住民の方を対象に「津軽の名人・達人バンク」に登録されている講師を活用し、ものづくりの楽しさを体感してもらうことを目的とした体験教室を開催しています。

参加費・送料

1人 1,000円
(当日受付の時に集金します)

対象・定員

応募方法

(作品送料) ※希望者のみ
1人 907円
作品の出来上がりは約1ヶ月後です。
完成後はご自宅へ送付または開催場所での受取りとなります。

【主催】津軽広域連合

弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、住みよい地域社会を目指して共同で事業を実施する特別地方公共団体です。

津軽広域連合主催であること、津軽広域連合の説明を記載

津軽のものづくり体験教室とは

津軽圏域にお住まいの住民の方を対象に「津軽の名人・達人バンク」に登録されている講師を活用し、ものづくりの楽しさを体感してもらうことを目的とした体験教室を開催しています。

【主催】津軽広域連合

弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、住みよい地域社会を目指して共同で事業を実施する特別地方公共団体です。

【問合せ・申込先】

〒036-8003弘前市大字駅前町9番地20ヒロ口3階
津軽広域連合 陶芸体験教室 係
☎31-1201 ✉rengou@tsugarukoiki.jp



【HP】



【Instagram】



津軽広域連合

【ものづくり体験教室】チラシを改善

2025 第2回津軽のものづくり体験教室

レザークラフト体験

ファスナー付きポーチ作り

10/29 日

AM 10:00-11:00

会場: スポカルイ
大会議室
黒石市ぐみ
講師: Leather T
堀川 拓郎

参加費
1人 2,000 円

※当日受付時に集金します

対 象
弘前市・黒石市・平川市・藤崎町
田舎館村・西目屋村にお住まいの方

定 員 20人

応募多数の場合は抽選となります
結果は、10月15日（水）に当選者のみにメールにて
通知します。
※当広域連合のメールアドレス（rengou@tsugarukoiki.jp）
の受信設定をしていただくをお願いします。

津軽のものづくり
体験教室とは

津軽圏域にお住まいの住民の方を対象に「津軽の名人・達人バンク」に
登録されている講師を活用し、ものづくりの楽しさを体感してもらうこと
を目的とした体験教室を開催しています。

【主催】津軽広域連合
弘前市・黒石市・平川市・藤崎町・
板柳町・大鰐町・田舎館村・西目屋村
の8市町村により、住みよい地域社会を
目指して共同で事業を実施する特別地
方公共団体です。

【問合せ・申込先】
〒036-8003弘前市大字駅前町9番地20ヒロ口3階
津軽広域連合 レザークラフト体験 係
☎ 31-1201 ✉ rengou@tsugarukoiki.jp

【HP】


【Instagram】


レザー作品の製作体験
(刻印、手縫い等)

申込方法

Eメールに下記を記入して
お申込みください。

- ①住所（市町村名のみ）
- ②参加者氏名（ふりがな）
- ③年齢
- ④電話番号

申込メールは
こちらから↓



- ・申し込みをメールのみとした
- ・二次元コード読み込みでメール作成を簡単にした

【ものづくり体験教室】実施後アンケート（R7 陶芸体験）

回答No.	学年	教室を知ったきっかけ	参加したきっかけ	内容	時間
1	6	学校からのお知らせ	おもしろそう	ちょうどよい	ちょうどよい
2	1	学校からのお知らせ	おもしろそう	難しい	長かった
3	5	ポスター・チラシ	おもしろそう	ちょうどよい	ちょうどよい
4	1	ポスター・チラシ	おもしろそう	難しい	ちょうどよい
5	1	HP・SNS	作りたいもの	ちょうどよい	長かった
6	5	HP・SNS	作りたいもの	易しかった	長かった
7	5	その他	おもしろそう	ちょうどよい	ちょうどよい
8	5	学校からのお知らせ	親のすすめ	難しい	ちょうどよい
9	2	ポスター・チラシ	親のすすめ	難しい	ちょうどよい
10	1	市町村広報	親のすすめ	難しい	長かった
11	2	市町村広報	親のすすめ	易しかった	ちょうどよい
12	1	学校からのお知らせ	作りたいもの	難しい	長かった
13	5	市町村広報	親のすすめ	難しい	ちょうどよい
14	5	学校からのお知らせ	おもしろそう	難しい	ちょうどよい
15	3	ポスター・チラシ	おもしろそう	難しい	ちょうどよい
16	3	学校からのお知らせ	親のすすめ	ちょうどよい	ちょうどよい
17	3	学校からのお知らせ	親のすすめ	易しかった	ちょうどよい
18	3	学校からのお知らせ	おもしろそう	難しい	ちょうどよい
19	2	ポスター・チラシ	作りたいもの	ちょうどよい	ちょうどよい
20	4	市町村広報	作りたいもの	ちょうどよい	長かった
21	2	ポスター・チラシ	おもしろそう	難しい	ちょうどよい
22	1	学校からのお知らせ	作りたいもの	難しい	ちょうどよい
23	3	その他	その他	易しかった	短かった
24	3	学校からのお知らせ	おもしろそう	難しい	ちょうどよい
25	3	市町村広報	親のすすめ	難しい	ちょうどよい
26	1	市町村広報	おもしろそう	難しい	ちょうどよい
27	3	市町村広報	親のすすめ	難しい	短かった
28	3	学校からのお知らせ	作りたいもの	ちょうどよい	ちょうどよい
29	2	市町村広報	おもしろそう	易しかった	ちょうどよい
30	2	その他	作りたいもの	難しい	ちょうどよい
31	2	ポスター・チラシ	親のすすめ	ちょうどよい	ちょうどよい

当日参加者32名のうち
31名回答



【ものづくり体験教室】アンケート結果（R7 陶芸体験）

教室を知ったきっかけ	学 年						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
HP・SNS	3.2%	—	—	—	3.2%	—	6.5%
その他	—	3.2%	3.2%	—	3.2%	—	9.7%
ポスター・チラシ	3.2%	12.9%	3.2%	—	3.2%	—	22.6%
学校からのお知らせ	9.7%	0.0%	16.1%	—	6.5%	3.2%	35.5%
市町村広報	6.5%	6.5%	6.5%	3.2%	3.2%	—	25.8%
合 計	22.6%	22.6%	29.0%	3.2%	19.4%	3.2%	100.0%

参加したきっかけ	学 年						
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
おもしろそう	9.7%	6.5%	9.7%	—	9.7%	3.2%	38.7%
その他	—	—	3.2%	—	—	—	3.2%
作りたいもの	9.7%	6.5%	3.2%	3.2%	3.2%	—	25.8%
親のすすめ	3.2%	9.7%	12.9%	—	6.5%	—	32.3%
合 計	22.6%	22.6%	29.0%	3.2%	19.4%	3.2%	100.0%

「3年」で
「学校からのお知らせ」
を見て、
「親のすすめ」で
参加した子が多かった

【ものづくり体験教室】アンケート結果（R7 陶芸体験）

記入意見…

○次に体験したいのは？

ろくろを回したい、縫物教室、料理教室、金魚ねぶた、津軽びいどろ、ポケモン…

○感想

- ・夏休みで一番楽しみにしていた
- ・陶芸は初めてだったけど、ものすごく楽しかった
- ・先生が丁寧に教えてくれてよかった

⇒参加者の満足は高かった（みんな楽しんでいた様子）

ほとんどの親がそばで付き添っていたので、次回以降「親子で作る」体験教室も検討したい。

【ものづくり体験教室】陶芸体験の様子



【ものづくり体験教室】今後の予定

10月29日（水） 10:00～11:30 圏域住民対象

レザークラフト体験教室（ファスナー付きポーチ作り）

場所：スポカルイン黒石

講師：Leather Hearts 堀川 拓郎さん



（予定）12月下旬 冬休み小学生対象 こぎん刺し体験教室

場所：弘前市民文化交流館ホール

講師：長内 うめ子さん



【津軽のものづくり体験教室（津軽の名人・達人バンク事業）】今後の検討課題

- ・実施時期について（R8 国スポ・障スポ開催）
- ・体験内容・ターゲットについて
- ・名人・達人バンク名簿の印刷について

- ・毎年情報更新して700部作成（印刷製本費約134千円）
- ・配布先 圏域内の公共施設、教育・福祉施設等
- ・バンク利用回数（R6）約130回
- ・名簿を見て依頼 約3割（講師への調査から）



個人講師情報			
空手教室・ボディメイク・コンディショニング arrange training studio TOY 岩瀬 ともみ（いわぶち ともみ） 弘前市			
施設「児童対象のなるやが空手教室」 武道を通じて、児童に精神力を持つお手本にゆくりとできる「感覚」を手に入れてもらいます。対象での打撃戦はありません。ミットを使って打撃の遊びを行い、格闘技の要素を取り入れて身体を動かすことが楽しいと思えるプログラムです。 施設「児童対象のチャレンジ空手教室」 児童での打撃戦はなく、自分自身と向き合う型を中心にレッスンを進めていきます。礼儀、礼節、姿勢を学びます。ミットを使って打撃の遊びを行い、格闘技の要素を取り入れて身体を動かすことが楽しいと思えるプログラムです。 ボディメイク・コンディショニング （ヒップアップ・シェイプアップ・エクササイズ・筋トレなど） 姿勢の改善、基礎代謝や柔軟性を高める。 【講師からのメッセージ】 年齢やレベル、特性に合わせたプログラムをご用意いたします。無理なく楽しみながら身体を動かすことのすばらしさ、そして意欲の場をご提供します。	価格 30分 60分 120分	必要経費 応相談 5,000円～	
アメリカンフラワー（ディップアート） 石村 みよし（いしむら みよし） 弘前市			
お正月の花 水引、松、つばき、ラン あじさいの花のブローチ 季節の花	価格 180分 60分 120分	必要経費 1人2,600円 1人1,000円 1人2,300円	
【講師からのメッセージ】 自分で作ったお花を飾り心豊かな時間を過ごしましょう!! 【連絡先】 090-1492-1726 【申込書送付先】 メール:ayuchano3@docomo.ne.jp, FAX:0172-34-0535 【交通費】 不要 【その他経費】 なし 【資格免許状況】 アメリカンフラワー師範2級			

②ふるさと探訪バスツアー

【目的】

- ・圏域の美しい自然・文化・歴史等の名所や施設を巡り、ふるさとの素晴らしい魅力を再発見・再認識する。
- ・圏域の文化を知る機会となるような体験をする。



【R7バスツアーの目的】

- ・青森りんご植栽150周年を迎えた「りんご」、津軽地方の代表的祭りである「ねぷた」に触れる体験をする。
- ・周辺地域の文化・歴史の名所を巡り、地元産業を含めた、後世に残していくべきふるさとの素晴らしい魅力を再発見・再確認する。



【ふるさと探訪バスツアー】昨年度の申込状況

R6申込状況

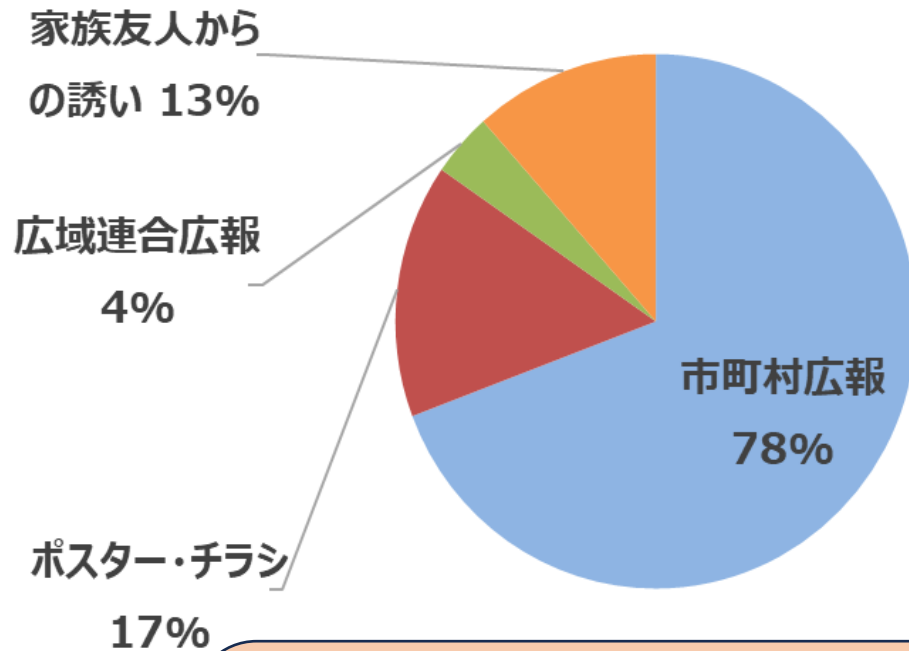
年代	申込方法		
	ハガキ	メール	合計
10代	1		1
30代	1	2	3
40代		4	4
50代	1	4	5
60代	15	15	30
70代	23	10	33
80代	8		8
合計	49	35	84

全体の85%が
60代以上

バスツアーの参加者は60代以上の
参加が多く、ハガキで申し込む方が
多い。
(30～50代はメール)

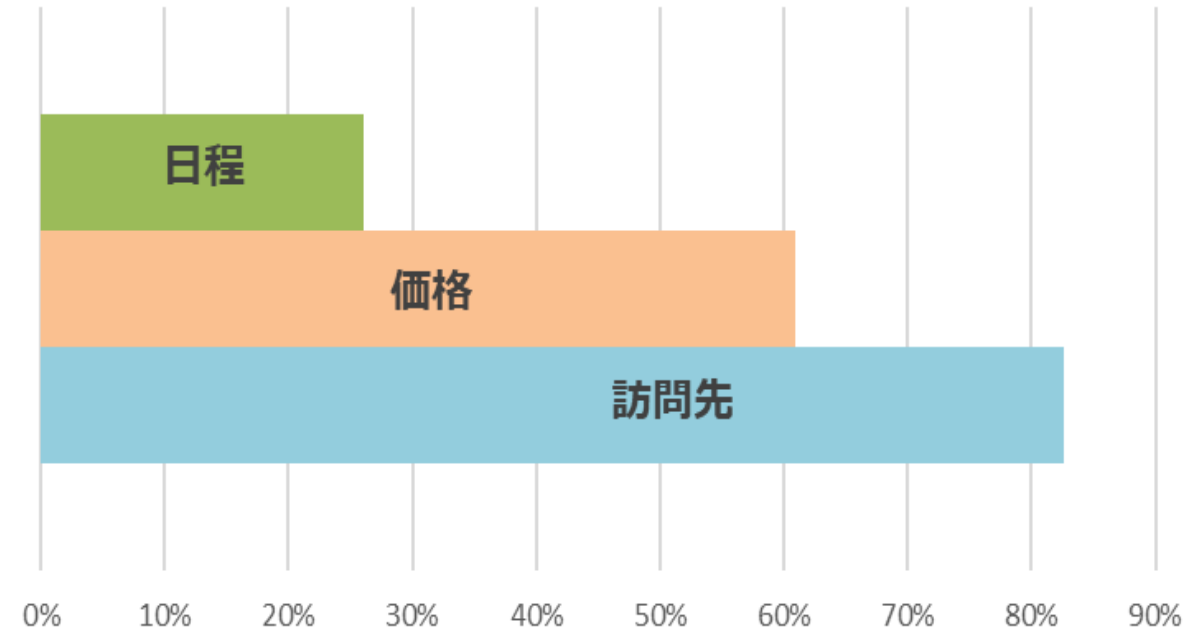
【ふるさと探訪バスツアー】実施後アンケート（R6）

ツアーを知ったきっかけ



- ・市町村の広報を見て応募した方が8割近くだった
- ・広域連合の広報（広域連合だより）を見た方は少なかった（1名）
- ・SNSを見た方は0人（参加者が年配の方が多かったためか？）

ツアー参加の決め手は？（複数回答）

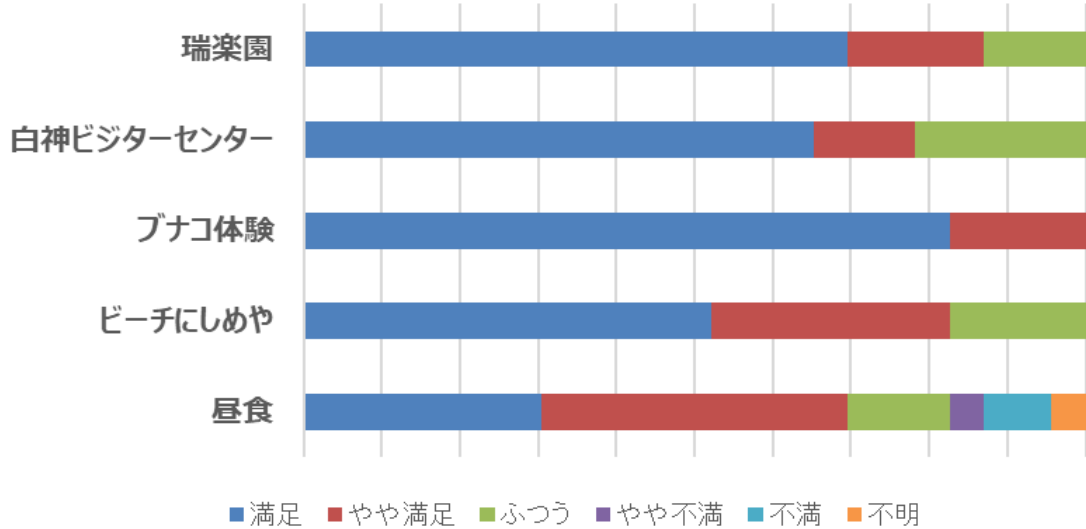


- ・「訪問先」と「価格」が決め手で参加された方が多い

【ふるさと探訪バスツアー】実施後アンケート（R6）

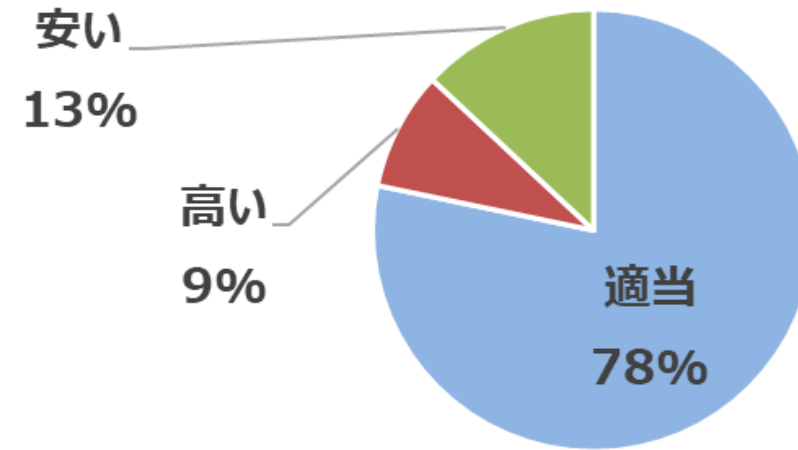
各見学場所等の満足度

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



- ・体験型（ブナコ作成）の満足度が高かった
- ・昼食の満足度が低かった（提供場所が狭く、時間がかかった等）

参加費（4,000円）について



- ・参加費の金額については「**適当（ちょうどいい）**」と思っている方が多い

【ふるさと探訪バスツアー】実施後アンケート（R6）

記入意見…

○訪れたい場所や体験したいことは？

黒石市や平川市の庭園めぐり、田んぼアート、道の駅での買い物ツアー、フルーツ狩り、こけし絵付け、ふるさとセンターでの体験、あかつきの会の郷土料理…

○感想

- ・ピザは美味しかったけど出される時間が遅かった、お弁当形式がよかった
- ・ブナコづくりの体験が出来て楽しかった
- ・バスガイドさんの説明がとても楽しかった
- ・日程も金額もちょうど良い感じの旅行だった

⇒参加者の満足度は高く、金額も訪問先もちょうどよかった様子。

訪れたい市町村では黒石市や平川市、大鰐町を挙げる方が多かった。



【ふるさと探訪バスツアー】今年度の募集ポスター

2025



ふるさと探訪バスツアー

9 / 5 (金)

9:30~16:00
(雨天決行)

【参加対象】弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村に在住の方

【応募方法】「ハガキ」または「電子メール」に①～④を記入して申込み。

なお、5人以上の同時申込みは受け付けておりません。
①郵便番号・住所②氏名(ふりがな)③年齢④電話番号

【申込期限】8月1日(金)※必着

【参加通知】応募者多数の場合は抽選を行い(初参加者優先)当選者にのみ通知します。
※落選者には通知なし。 発送予定: 8月中旬頃

◆このバスツアーは添乗員が同行します。
なお、8月26日以降のキャンセルはキャンセル料を頂く場合がありますので、あらかじめご了承ください。

電話番号: 0172-26-2113
営業時間: 9:30~18:00 (土曜、日曜、祝日休業)
旅行実施 青森県知事登録旅行業 第2-139号
総合旅行業務取扱管理者 馬場 和也



【企画】津軽広域連合
弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鰐町、田舎館村、西目屋村の8市町村により、住みよい地域社会を目指して共同で事業を実施する特別地方公共団体です。

【連合HP】



日程(予定)

①9:30
集合出発
弘前駅城東口
⑧16:00
到着解散

田舎館村

②9:50~
色の異なる稲を咲かせた巨大絵巻を描く
「田んぼアート(第1会場)」で見学



黒石市

③10:40~
IRODORI(松の湯交流館)
おぼろ絵と再利用した「おぼろフレーム」
の創作体験



黒石市

④11:15~
白木の通目道にも通じられた
「中町こみせ通り」で散策



黒石市

⑤12:00~昼食



平川市

⑥13:15~
津軽地方を代表する大石武学派の邸園



平川市

⑦14:30~
「CRAZY CIDER」
今年の青森りんご栽培150周年
シードル、ブランデーの醸造所



バスツアーは年配の方の申し込みが多くなると想定し、「ハガキ」又は「メール」のままとした。


 津軽広域連合

21

【ふるさと探訪バスツアー】今年度の内容



日程：9月5日（金）
9:30～16:00
参加費：5,000円

田んぼアート見学
（田舎館村）



IRODORI（松の湯交流館）で
ねぷたフレーム製作体験
（黒石市）



「中町こみせ通り」を散策



昼食（和風レストラン御幸）



盛美園見学（平川市）



「CRAZY CIDER」で工場見
学&シールドル試飲（平川市）



【ふるさと探訪バスツアー】 その他改善点等



委員から

- ・ 実施後のアンケート結果を踏まえて改善点などどう生かしているか。
- ・ 製作したものを持ち帰れる体験は人気があるので続けてほしい。

アンケート結果から改善・反映した点

- ・ 製作体験をツアーに組み込む
（ねぶたフレーム製作体験）
- ・ 訪問先（盛美園、田んぼアート等）
- ・ 昼食会場の設定（全員に一度に提供できる会場）



【ふるさと探訪バスツアー】今年度の申込状況

R7申込状況

年代	申込方法			うち弘前
	ハガキ	メール	合計	
30代		2	2	2
40代		1	1	1
50代	5	3	8	4
60代	11	3	14	12
70代	14	4	18	9
不明		1	1	
合計	30	14	44	28

- ・全体の7割以上が60代以上
- ・ハガキでの申し込みが多い
- ・弘前市在住の方の申し込みが全体の6割

- ・申し込みが昨年度より減（84人⇒44人）
⇒参加費の価格設定の問題？
（4,000円⇒5,000円）
※参加費は受益者負担を原則として昼食費・
製作体験費用相当分で積算
⇒弘前の広報の時期がずれた影響？

【ふるさと探訪バスツアー】今年の様子（9月5日）



田んぼアート見学（田舎館村）

【ふるさと探訪バスツアー】今年の様子（9月5日）



ねぶたフレーム製作体験（黒石市）

【ふるさと探訪バスツアー】今年の様子（9月5日）



こみせ通り散策&昼食（黒石市）

【ふるさと探訪バスツアー】 今年の様子（9月5日）



盛美園見学（平川市）

【ふるさと探訪バスツアー】今年の様子（9月5日）



CRAZY CIDER見学&試飲体験（平川市）

【ふるさと探訪バスツアー】 R8年度（案）

【目的】令和9年度末で廃止予定となっている弘南鉄道大鰐線の沿線上で魅力あるスポットを巡るツアー。実際に大鰐線の一部区間にも乗車して、車窓に広がる津軽の景色を堪能し、津軽の魅力を再認識していただく。



【訪問先案】

- 大鰐町 鰐come、大円寺、ヤマニ仙遊館、
わにもっこ製作体験等
- 弘前市 堀越城、サンフェスタいしかわ、
津軽あかつきの会等…検討中

【ふるさと探訪バスツアー】今後の検討課題



委員から

- ・バスツアーの回数について
- ・参加費の価格とターゲット層について
- ・外部機関（クランピオニー津軽等）との連携について
- ・SNS等の活用について
- ・見学コースについて

- ・貸切バス料金の高騰の問題（R5 約6万円→R7 約12万円）
- ・参加層が高齢者が多い（SNSの周知度の低さ）
- ・クランピオニーとの情報共有
- ・人気の高かった見学地を再度訪問、等…



③連合だより発刊事業

【目的】

津軽広域連合が実施する各種事業を
周知するために、広報誌を発行する

【発行時期】

7月、12月、3月（年3回）

【部数・構成・配布先】

- ・各2,200部
- ・A4版見開き4ページ、両面フルカラー
- ・津軽広域連合関係者、市町村施設、
教育・福祉施設などに配布

【周知】

ホームページ、SNS等



【連合だより発刊事業】 昨年度の掲載内容

【R6年度の主な内容】

- ・ 第74号（R6.7月）
バスツアー紹介、地域資源レポート紹介
- ・ 第75号（R6.12月）
体験教室、バスツアー報告、パブコメ募集
- ・ 第76号（R7.3月）
特派員・バンク登録者募集、議会報告



【連合だより発刊事業】今年度（第77号）

【第77号の掲載内容】

- ・ふるさと探訪バスツアー紹介
- ・地域資源レポート紹介
- ・介護認定審査会・障害支援区分判定審査会委嘱状交付式の様子
- ・イベントカレンダー



2025

ふるさと探訪バスツアー 9/5(金)

9:30～16:00 (雨天決行)

【参加対象】弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大崎町、田舎館村、西目屋村に在住の方
【募集人数】30人 ※大型バス1台を利用（最小催行人数20人）
【参加料】5,000円
【応募方法】「ハガキ」または「電子メール」に①～④を記入して申込み。
1通の応募で2人まで申込みできます（2人目の情報記入必須）。
なお、5人以上の同時申込みは受け付けておりません。
①郵便番号・住所の氏名（ふりがな）②年齢③電話番号
【申込期限】8月1日（金）※必着
【参加通知】応募者多数の場合は抽選を行い（初参加者優先）当選者にお知らせします。
※落選者には通知なし。 発送予定：8月中旬頃
◆このバスツアーは添乗員が同行します。
なお、8月26日以降のキャンセルはキャンセル料を頂く場合がありますので、あらかじめご了承ください。

問合せ・申込先
〒036-8053 弘前市大字和泉2丁目1-1
フラワー観光株式会社 「ふるさと探訪バスツアー」係
メールアドレス：hrosaki@flower-travel.com
電話番号：0172-26-2113
営業時間：9:30～18:00（土曜、日曜、祝日休業）
旅行実施 青森県知事登録旅行業 第2-139号
組合旅行業務取扱管理者 馬場 和也
【企画】津軽広域連合

日程（予定）

①9:30 弘前駅前集合
②9:50～ 田んぼアート（第1会場）を参観
③10:40～ IDODORI（松の海交流館）の参観
④11:15～ 弘前の参観を兼ねて「中町こさき通り」を参観
⑤12:00～ 昼食 和風レストラン御幸
⑥13:15～ 「盛美園」を参観
⑦14:30～ 「CRAZY CIDER」を参観
⑧16:00 到着解散

イベントカレンダー

令和7年度介護認定審査会・障害支援区分判定審査会委嘱状交付式

4月6日（日）にフォルトーナ（弘前市）で、令和7年度津軽広域連合介護認定審査会及び障害支援区分判定審査会委嘱状交付式を開催し、田舎館広域連合長から委員代表者へ委嘱状が交付されました。

その後、引き続き行われた各審査会全体会では、介護認定審査会会長に柳崎良樹氏、障害支援区分判定審査会会長に山内茂夏氏がそれぞれ選任されました。

委員の任期は2年で、介護認定審査会委員150人、障害支援区分判定審査会委員20人が5人ずつの各審査分会に分かれて要介護認定等の審査をします。

委嘱状交付の様子

イベントカレンダー

開催日時	開催場所	主催者	問い合わせ先
9/5(金) 9:30～16:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/11(木) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/12(金) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/13(土) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/14(日) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/15(月) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/16(火) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/17(水) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/18(木) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/19(金) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/20(土) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/21(日) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/22(月) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/23(火) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/24(水) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/25(木) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/26(金) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/27(土) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/28(日) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/29(月) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113
9/30(火) 10:00～12:00	弘前市大字和泉2丁目1-1	フラワー観光株式会社	0172-26-2113

地域資源特派員 レポート紹介

地域資源特派員が各地を回り、取材したレポートを紹介しています。写真や動画で、地域の魅力を伝えることができます。

投稿者：佐伯奈美さん（弘前市）
投稿者：りんのさん（黒石市）
投稿者：rob-momoさん（弘前市）

お問い合わせ先
〒036-8053 弘前市大字和泉2丁目1-1
フラワー観光株式会社
TEL: 0172-26-2113 E-mail: hrosaki@flower-travel.com

【連合だより発刊事業】昨年度からの改善点

tsugarukoikirengou
dayori

令和7年3月 Vol.76

津軽広域連合だより

～ 津軽広域連合だより ～
tsugaru koikirengou
dayori

令和7年7月 Vol.77

タイトルの表記
(漢字かな表記
を強調)

イベントカレンダー

～津軽広域連合関係8市町村の



藤崎町 開催中～12/15
ふじめぐり競選 2024
藤崎町経営戦略課 ☎88-8258

黒石市 7/14
クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ
黒石商店街協同組合 ☎53-6030

大鰐町 7月⑩～8月⑩
2024 大鰐温泉サマーフェスティバル
同実行委員会 ☎55-6561

黒石市 7/20・7/21
丑湯まつり 湯湯地区
湯湯温泉共同浴場 鶴の名湯 ☎54-8591

西目屋村 7/20・7/21
にしめやランド 2024
日屋観光協会 ☎85-2800

弘前市 7/21
サマーフェスティバル
弘前市りんご公園まつり事業実行委員会 ☎40-2354

弘前市 7/27～8/18
まちなかクラフト村 弘前工芸舎・夏限定企画展
弘前市産業育成課 ☎32-8106

弘前市 7/27～9/16
特別企画展「発掘された日本列島2024」
弘前市立博物館 ☎35-0700

弘前市 7/28
第9回大森勝山じょうもん祭り
弘前市文化財課 ☎82-1642

黒石市 7/30～8/5
黒石ねぶた祭り
黒石青年会議所 ☎52-3369

平川市 7月⑩～8月⑩
平川市 蓮の花まつり
平川市観光協会 ☎40-2231

イベントカレンダー

津軽広域連合関係8市町村の
イベント情報

弘前市 開催中～8/3/21
企画展・生誕90年 寺山修司ー放たれた歌
弘前市立郷土文学館 ☎37-5505

田舎館村 開催中～10/13
田んぼアート
田舎館村企画観光課 ☎58-2111

藤崎町 開催中～12/14
ふじめぐり競選 2025
藤崎町経営戦略課 ☎88-8258

西目屋村 7/19・7/20
にしめやランド2025
日屋観光協会 ☎85-2800

黒石市 7/19・7/20
丑湯まつり 湯湯地区
湯湯温泉共同浴場 鶴の名湯 ☎54-8591

黒石市 7/20
クラシックカークラブ青森ミーティングinこみせ
黒石商店街協同組合 ☎53-6030

大鰐町 7月中旬～8月中旬
2025大鰐温泉サマーフェスティバル
同実行委員会 ☎55-6561

平川市 7/19～8/17
平川市 蓮の花まつり
平川市観光協会 ☎40-2231

弘前市 7/26～8/17
まちなかクラフト村 弘前工芸舎・夏限定企画展
弘前市工芸振興委員会事務局 ☎32-0595

弘前市 7/27
第10回大森勝山じょうもん祭り
弘前市文化財課 ☎82-1642

黒石市 7/30～8/2
黒石ねぶた祭り
黒石青年会議所 ☎52-3369

各市町村の市章の
マークを入れた

【連合だより発刊事業】 今後の検討課題



委員から

- ・バスツアー周知の効果の分析
- ・ターゲット層の設定について
- ・ソフト事業に限らず、他の事業と絡めたPR方法
- ・津軽広域連合ならではの圏域の魅力の発信方法
(住みやすさなど地域の魅力)

- ・バスツアー周知は効果が薄いので再考必要
- ・部数の増は難しいので配布先を再考
- ・イベント情報の周知だけでなく、津軽広域連合の事業の紹介、圏域市町村の魅力紹介等掲載内容を再考



④広域情報発信事業

【目的】

- ・津軽広域連合、関係市町村の事業周知
- ・圏域住民による地域の魅力発信

【R6内容】

- ・広域連合HPやSNS（X、Instagram、Facebook）による情報配信
- ・地域資源特派員によるレポート掲載
- ・巡回写真展の開催（隔年開催）

津軽広域連合
Tsugaru Wide Area Union
広域で繋ぐ 津軽の確かな未来

事務局（総務企画係・介護障害福祉係）
〒036-8003 青森県弘前市大字駅前町9番地20ヒ
TEL 0172-31-1201（総務企画係）TEL 0172-31-1202（介護障害福祉係）
FAX 0172-33-2201
津軽広域クリーンセンター
〒038-3874 青森県弘前市大字津賀野字浅田122
TEL 0172-55-6728 FAX 0172-55-6729

レーザークラフト体験
10/29（日）
10:00～12:00
会場：弘前市立中央公民館
料金：2,000円（税込）
※予約制（要予約）

募集 地域資源特派員
ちいきしげんとくはいん
津軽地方の素敵な場所やものを写真やイラストで発信してみませんか？
津軽地域の美しい自然や風景、お祭りの様子や歴史的なものを写真やイラストで投稿していただける方を「地域資源特派員」として登録し、津軽の魅力を広域内外の広域へ情報発信する事業です。
投稿方法
特派員登録後、簡単なコメントと写真やイラストを添えて郵送かメールで送っていただきます。郵送の場合、専用リポート用紙と返信用封筒をお送りします。

2024 巡回写真展
津軽広域連合 地域資源レポート
特派員から提供された写真やイラストで、津軽の魅力を伝える小さな写真展です。
観覧無料
時間は各施設の開催から閉館まで
休館日は施設によって異なります。

開催地	開催期間
大館町 総合福祉センター	9/5(木)～9/12(木)
板柳町 多目的ホールあおる	9/20(金)～9/25(水)
麻崎町 文化センター	9/27(金)～10/2(水)
平川市 道の駅いかりがせき	10/4(金)～10/9(水)
田舎館村 中央公民館	10/18(金)～10/23(水)
西目屋村 中央公民館	10/25(金)～10/30(水)
弘前市 ヒロロ3階	11/1(金)～11/6(水)
黒石市 松の郷交流館	11/15(金)～11/20(水)

【問合せ先】 津軽広域連合 総務企画係 〒036-8003 弘前市大字駅前町9番地20ヒロロ3階
TEL: 0172-31-1201 E-mail: rengou@tsugaru-ki.jp
津軽広域連合は、弘前市・黒石市・平川市・麻崎町・板柳町・大館町・田舎館村・西目屋村の各市町村により、要介護1以上の高齢者の暮らしを支える事業を実施する特別地方公共団体です。

【主催・問合せ】 津軽広域連合 総務企画係 〒036-8003 弘前市大字駅前町9番地20 ヒロロ3階
TEL: 0172-31-1201 E-mail: rengou@tsugaru-ki.jp @ tsugaru-ki.jp

【広域情報発信事業】周知度について

ホームページ

- ・ 自前で作成
- ・ 行政情報等発信
- ・ 閲覧数不明

SNS

- ・ X フォロワー702人
- ・ Instagram フォロワー624人
- ・ Facebook フォロワー231人
- ・ イベント情報、地域資源レポート等発信

巡回写真展

- ・ 地域資源特派員からの提供写真を活用して隔年で開催
- ・ 8市町村の公共施設等を巡回して開催
- ・ 入場者数を把握する手段がなく、周知度不明

- ・ 周知度が低く、事業効果に表れていない
- ・ イベント参加者などターゲット層のズレ

【広域情報発信事業】今後の検討課題



委員から

- ・ 入場者数を把握する方法を検討（シール貼付、投票…）
- ・ より人目に付く場所で開催しては
- ・ バスツアーやイベントで広域連合の取組の一環であることを説明しては
- ・ SNSのターゲット設定、使い分け

- ・ 巡回写真展は費用対効果を見極め方法等再考（各市町村で実施することにより、足を運ぶ目的も）
- ・ ツアーやイベントのチラシ等で広域連合の説明を記載するなどの取組
- ・ SNSで何を伝えたいか再度検討



⑤広域懇談会開催事業

【目的】

圏域住民の民意を広域連合の施策に反映させるため、市町村から選出された住民と学識経験者を委員として委嘱し、津軽広域懇談会を開催。



【R6内容】

第1回 R6.9.17（ソフト事業について、津軽広域連合広域計画の改定について）

第2回 R7.3.14（ソフト事業について、その他）



【広域懇談会開催事業】委員の意見から



委員から

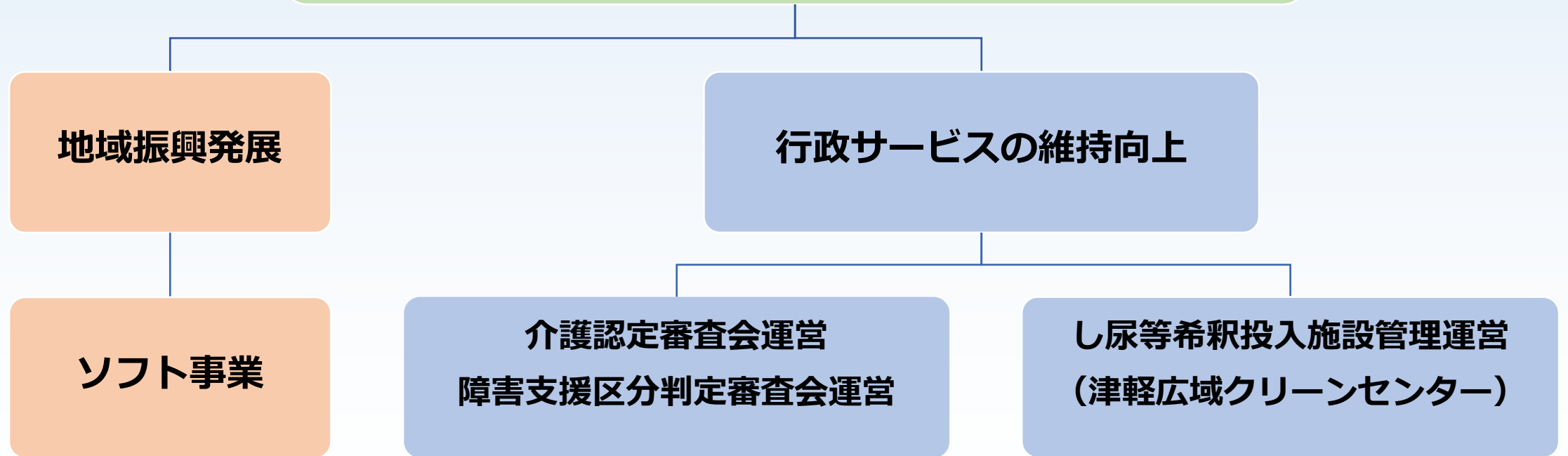
- ・ 懇談会の開催場所について（圏域各地で）
- ・ ソフト事業のビジョン、津軽広域連合のビジョン・目的を明確に
- ・ 各事業のターゲット層について

- ・ 今後の事業の参考になるような場所を見学しながら懇談会を実施できないか検討
- ・ ソフト事業を含めた津軽広域連合のビジョンを明確にしたうえで今後の事業内容・ターゲットを検討する

【広域懇談会開催事業】 津軽広域連合のビジョン

【津軽広域連合の事業目的】

関係市町村が個別に行うより、連携することで
各種事務を効果的に実施する



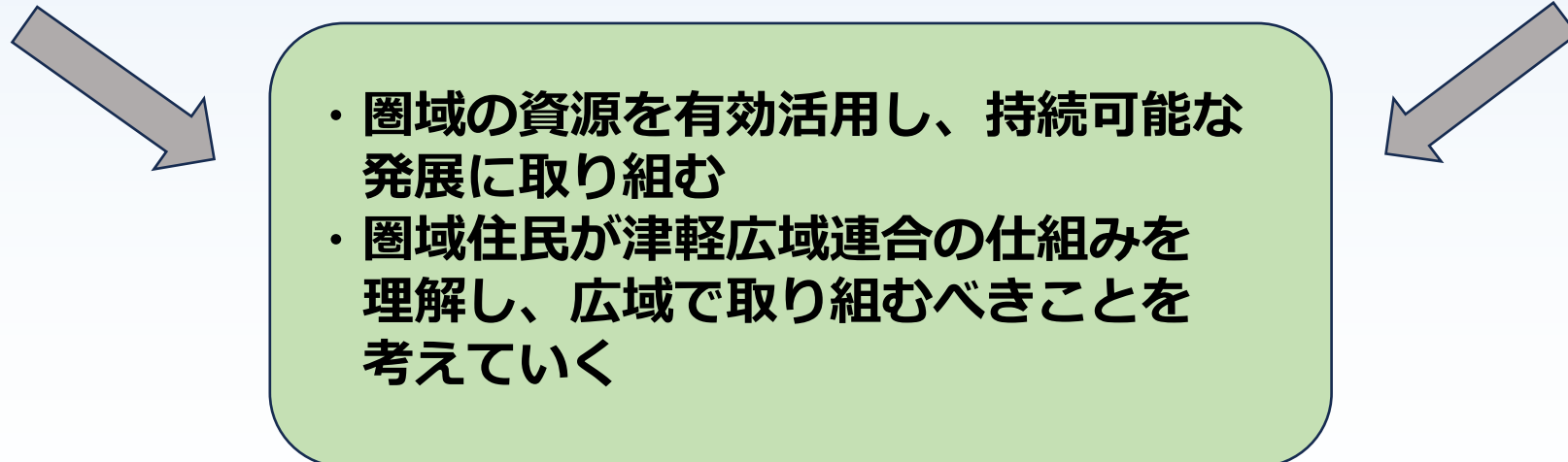
【広域懇談会開催事業】 津軽広域連合のビジョン

ソフト事業（地域振興発展）の ビジョン

- 圏域住民が8市町村の魅力を再認識する
- ⇒観光面での魅力
- ⇒住みやすさ・暮らしやすさの魅力

行政サービス維持向上のビジョン

- 圏域市町村が共通で抱えている課題を探る
- ⇒広域で取り組める事務事業を検討する

- 
- ・圏域の資源を有効活用し、持続可能な発展に取り組む
 - ・圏域住民が津軽広域連合の仕組みを理解し、広域で取り組むべきことを考えていく

令和7年度 第1回津軽広域懇談会

よろしくお願いします



ご意見等よろしく
お願いいたします。

